



平成27年4月13日

各 位

上場会社名 アズマハウス株式会社
代表者 代表取締役社長 東 行男
(コード番号 3293)
問合せ先責任者 取締役 西田 明美
(TEL 073-475-1018)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,286	1,675	1,675	1,034	263.02
今回修正予想(B)	11,220	1,160	1,350	900	228.91
増減額(B-A)	△2,066	△515	△325	△134	
増減率(%)	△15.5	△30.7	△19.4	△12.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	13,226	1,658	1,572	1,030	301.29

修正の理由

不動産・建設事業において、建築棟数等は下期に入り回復基調となっているものの、先行き不透明感による個人消費の消費マインドの冷え込みが根強く回復の足取りは想定よりさらに遅れ、上期における消費税率引き上げ後の反動の長期化により受注が伸び悩んだ影響が予想よりも大きなものとなりました。そのような事業環境の中、当初計画に固執せず最大の利益確保のための流動的な計画変更、また、収益確保と地盤強化を目的として、販売用資産から賃貸収益資産への振替による投下資本回収方法の変更等の対策を行い、それらの影響として、当第3四半期累計期間の実績と当第4四半期(1～3月)の売上高が予想を下回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたします。

なお、平成27年3月期配当予想については、前回発表数値から変更ありません。

【業績予想に関する留意事項】

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上